

## ちば高校生県議会検討ワーキンググループ（第1回） 議事要旨

- 1 日 時 令和7年4月18日（金）午後3時30分～午後4時33分
- 2 場 所 議会棟5階 議会運営委員会室
- 3 出席者 構成員 小路正和議員、伊豆倉雄太議員、川村博章議員、鈴木均議員、秋山陽議員、仲村秀明議員、石川りょう議員、浅野ふみ子議員  
関係課 議会事務局政務調査課 岩木桂子副課長、茂木純子議会広報班長  
教育庁学習指導課 村上英輝主幹、齋藤大資指導主事  
事務局 寺本孝議会事務局長、坂牧郁夫議事課長、荻原裕一議事課副課長、高山千夏議事班長、檜垣沙希主事
- 欠席者 田中幸太郎議員

### 4 議事概要

#### （1）議事要旨について

座長から前回のワーキンググループの議事要旨の確認を行い、了承を得た。

#### （2）開催に向けた検討事項について

事務局から開催に向けた検討事項について説明。

##### ア 当日のスケジュール

- ・議場等の見学→本会議場において参加者の呼名・模擬議長選挙→委員会室において委員長を決定・テーマについて議論し、委員長報告まとめる→本会議場において、まとめた結果を報告する→報告に対する質疑→記念撮影→委員会室において、感想等の意見交換会・記念品贈呈

##### イ 委員会で議論するテーマ

- ・構成員から提案されたテーマを票数の多いテーマを上位に並び替えた。委員長報告を作成することも考慮して、3つのテーマを決定したい。  
→「若者の政治参加について」、「少子高齢化について」、「魅力ある千葉県づくりについて」に決定

##### ウ 学校に配付するリーフレット

- ・日時、場所、概ねの実施内容、申込フォームへアクセスできる二次元コードを記載。

#### （3）議員からの主な意見

##### ア 当日のスケジュール等について

- ・前回の意見では、質疑が多様であることが望ましいとの意見があったが、15分間で質疑を考えたり答弁するのは難しいのではないかと。初回の試みとしては本会議での質疑を省略し、委員長報告を充実させる方法がよいと思う。これにより、他のグループにも議論の内容がより詳しく伝わると思う。

- ・テーマの候補を見ると、質疑よりもアイデアを紹介する内容が多くなると考えられるため、委員長報告を充実させる方がよいと思う。
- ・本会議で質疑することは貴重な体験となるため、質疑を試みるのもよいと思う。
- ・模擬議長選挙は、高校生県議会だから高校生が議長役をした方がよい。
- ・どのように議長を選んでいるか仕組みを学ぶのであれば、模擬議長選挙では立候補者の意見表明等を重視する必要はないのではないか。

## イ 議論するテーマについて

- ・「地域に対して高校生がしたいこと」や「県議会議員の仕事」については委員会で議論する内容ではないと思う。「若者の政治参加」や「学校の校則」、「少子高齢化」については、取り上げるべきテーマだと思う。
- ・通常の常任委員会では、県の政策等に対して、議員が県の執行部と議論を行っているため、同じような形で議論できるテーマにした方がよい。
- ・高校生がフリートークで議論するイメージであったため、どうしたら投票率が上がるのか、若者が政治に興味をもってもらえるのかという意味で、「若者の政治参加」はよいテーマだと思う。「県議会議員の仕事」は決まっている内容のため、フリートークには馴染まない。「学校の校則」や「少子高齢化」は政策的な内容になるため、「魅力ある千葉県づくり」というテーマがよいと思う。常任委員会のような形にするのであれば、テーマは変わってくる。
- ・常任委員会と同様の形で行う場合は、みんなで集まって下準備をしたり、事前に知識や課題についてレクチャーが必要だと思う。フリートークで意見を出し合っ、委員長報告という形がよいのではないか。
- ・議会を体験してもらおう機会と考えれば、例えば、若者の政治参加を広げるために千葉県が現在行っていることを示した方が、それに対してもっとこのような取組ができるのではないかという意見も出しやすくなるのではないか。
- ・高校生の意見を直接聞くことは、部長や課長でなくても、県の執行部にとってもよい機会になると思う。
- ・常任委員会と同様の形は理想だと思うが、執行部の答弁は固くなる気がする。「若者の政治参加」や「魅力ある千葉県づくり」について、高校生議員が提言をまとめて県に提案する形でもよいのではないか。
- ・出された意見を高校生の声として委員長報告し、賛同いただけるかどうか採決する。賛同された場合は、高校生の意見として、我々議会の方にも生かせるのではないか。
- ・執行部はいなくてもよいが、何も情報がないとフリートークは難しい。県の政策について現在の取組状況がわかる資料を事前に用意した方がよい。
- ・最も票数の多い「若者の政治参加」は皆さんの関心が高いテーマのため、よいと思う。
- ・「魅力ある千葉県づくり」については、若い人の感覚で発言しやすいのではないか。観光や移住・定住、若者定着や流出にもつながる。幅をもたせてもよいかもしれない。

- ・「少子高齢化」について子供たちがどう考えているか聞いてみたい。我々がよいと思っている施策が逆行しているかもしれない。子育て支援や若者施策も含めて、幅を持たせた形がよいのではないか。

#### ウ 学校に配付するリーフレットについて

- ・「昼食あり」と記載があるため、参加費は無料との記載があるとよい。

#### (4) 質疑応答

- ・委員長報告に対する質疑の答弁者は誰が行うか。  
→答弁者は生徒と考えており、議員の皆さまにはその補助を行っていただきたい。
- ・議論するテーマは、複数のテーマを用意してそれぞれについて検討するのか、同じテーマについて検討するのか。  
→各グループが異なるテーマについて検討してもらうことを考えている。

#### (5) その他

- ・6月定例県議会中に第2回ちは高校生県議会検討ワーキンググループを開催予定。